

「東日本大震災宅老所復興支援プロジェクト」がはじまります!

前述した総会当日の午後からは基調講演としてNPO法人CS神戸の中村順子さんをお迎えして震災支援活動を通しての地域共生についての講演をしていただく予定でしたが、講師の緊急入院により急遽変更して今迄の震災支援に行った方々の報告と今後の支援のあり方についての意見交換会を行いました。皆さんの助け合いや地域共生の思いの深さを共有できる貴重な時間となり、県宅老所連絡会としては、継続的で効果的な支援をするためには現地との絆が重要で、現地の宅老所を応援することで震災復興の手助けになるのではないかと考えに到り、今後は現地宅老所と連携をとりながら必要な支援を継続して実施し続けるということが決まりました。



その後、7月当初に表紙で紹介した東松島市(すみちゃんの家)に介護車両と支援物資の贈呈・山元町(ささえ愛山元)の宅老所復活のための瓦礫の撤去をはじめ、仮設住宅(ひびき工業団地)の「ミニミニティー」の支援「パラソル喫茶」を市民協と連携して実施しました。5名の佐賀からの参加者にとっても充実した活動となりました! 「パラソル喫茶」は多様なボランティアと現地の方などの皆でつくる毎月第1日曜日のミニイベントです。今回の8月7日は「夏祭り」を予定して、現在、皆で準備をしているところです。現地の方々に寄り添う形で子どもも大人もボランティアも、できることで楽しみながら、本音のニーズを直接掘り起こして支援から復興のお手伝いを行っています。県宅老からも毎月2、3名の方を現地へ送りたいと計画しております。ぜひ皆様も参加ください!



【震災復興支援に関してのお問合せ先】
佐賀県宅老所連絡会 TEL:0952-23-6950

佐賀県宅老所連絡会の若い力のおかげでデイサービスは綺麗になってきました。汗をたらだらかきながら腕力のあるところを見せていただき、道路や網戸を綺麗にしてくれました。大変ありがたかったです。

被災した地域に人が戻って来るにはまだまだ時間がかかりそうですが、ささえ愛山元が復活すれば、そこを拠点にまた人が戻ってきて、繋がりが広がりができるのではないかと一途の希望を胸に頑張ります!

失意の中にいた私どもを励ましていただき、本当にありがとうございます。復興に向けて進んでおります。重ねて御礼申し上げます。

NPO法人ささえ愛山元 中村 怜子

東日本大震災 NPO 支援寄付金 (寄付者一覧: 順不同・敬称略) ※総会以降分

総会時募金	73,030 円	お世話宅配便	50,000 円	江北なごむの里	5,000 円
NPO ひまわり	31,549 円	ふくしの家	20,000 円	愛あい	38,000 円
たすけあい佐賀	100,000 円	桜が咲く頃	1,000 円	今人	10,000 円
西田京子	50,000 円	天山の里	5,000 円	さくらさくら	30,000 円
西田・吉村・山田	96,800 円	介護ホームもものかわ	10,000 円	KCAY	10,000 円
たすけあい佐賀理事一同	50,000 円	こだま	10,000 円	(総会までの支援金は市民協の WEB サイトや FAX 通信に掲載させていただいております。)	
よってこ十間婦募金箱	10,073 円				

【収入合計: 605,452 円 / 支出合計: 301,197 円】明細については後日お知らせいたします。*7月20日付